

授産所だより 冬号

社会福祉法人 京都総合福祉協会
京都市紫野障害者授産所
・就労継続支援B型 さくさく工房
・生活介護事業 菜の花

2017年ねんもあっというまにすぎました。そして早いもので今年「平成」という年号ねんごうになつてから30年ねんめ目になりました。次々と新しい年としはやってきますが、流ながされてはいない、みなさんのご活躍かつやくをご覧ください。

就労継続支援B型 さくさく工房

したうけはん * 下請班

ふゆ む じゆんび 冬に向けての準備にがんばりました

下請班はこの秋6月から通所されていた女性の利用者さんが退所されております。

秋限定の「紅葉煎餅」をたくさん袋詰めしたあと、年末年初に向けて冬期限定商品「酒飴」の袋詰め・箱詰めをさせていただきました。「酒飴」は伏見で造られた新酒を使い、こだわりの製法で作ってあります。飴をつめた袋を開けると、お酒の独特な、まるで酒蔵に入ったときのようなお酒の香りがします。写真の箱は205g入りの袋が2袋と82gの増量をつめたものです。（この飴はお酒がだめな方でも大丈夫です。）



＊製菓・店舗班

初出展京都エシカルフェア



9月～12月にかけては毎週末イベントがあり、さくさく工房も毎週のように出展していました。今回、初めて京都エシカルフェアに出展しました。このイベントに出展するまでは「エシカル消費」という言葉について詳しく知らなかったのですが、今回知ることができました。京都府のホームページより京都エシカルフェアの開催の意味について以下のような説明がありました。

『経済のグローバル化に伴い、世界中の様々な商品やサービスを手に入れることができるようになりましたが、その結果、商品等がどのように生産・廃棄されるかが見えにくくなり、社会や環境に対する負担や影響を意識しないまま、大量の消費が行われるようになっていきます。わたしたちが、人や社会・環境・地域に配慮した消費行動をすることにより、公正で持続可能な地域社会づくりを進めていこうとする「エシカル消費（倫理的消費）」の考え方を府民の皆さんに広く御紹介する啓発イベントを開催します』（京都府くらしの情報ひろばより引用）

今回、障がい者支援につながる商品ということで、紫野障害者授産所に出展依頼をいただきました。イベント当日は様々なイベントがあり、ステージでのトークショーやライブ、京都産の木材を使ったパズルの作成や印刷で余った紙を使用したオリジナルノート作りなどの体験コーナーなどがありました。さくさく工房も様々なお客様に商品を知って頂くことができました。

出展させて頂いたことで、人への配慮だけでなく、環境や地域への配慮を忘れず商品作りをしていきたいと改めて思い直す機会となりました。



紫野障害者授産所でクリスマス会をおこないました

12月22日にさくさく・菜の花合同イベントとして、クリスマス交流会をおこないました。開始早々から『鈴の音が聞こえる…えっ…何…窓を見て…ジャジャー！なっ！なんと！プレゼントを持ったサンタさんと、マラカスを振っているトナカイさんがいる…！そして違うドアからは…ケーキを持ったサンタさんが！』みなさん大盛り上がりでした。笑いの渦の中、プレゼントはご利用者に事前に各々で購入して頂いていたもの、ビンゴ形式でおこなうプレゼント交換会がスタートしました。今回企画したプレゼント交換会は、ご利用者にプレゼントをもらう嬉しさを感じることももちろんですが、プレゼントを購入することを考える楽しさと、お渡しすることで喜んでもらえる嬉しさを共有出来ればと思い企画をいたしました。ご協力くださった保護者様、各関係機関の皆様ありがとうございました。



生活介護事業 菜の花

■ 室内編 ■ ～ ふれあうこと ～

新しい芸術・手芸との出会い、そして人との出会いと、ふれあうことでたくさんのお話を学ぶことができます。菜の花での時間が豊かな時間になってもらえるように、意義を持って取り組んでおります。そんな秋から冬のみなさんのご様子です。

i f m a 臨床美術教室 ～月とススキの貼り絵～

いつもアイデアいっぱいの作法で楽しませていただいている臨床美術教室です。丸く切り抜いた厚紙と丸い厚紙を重ね合わせずらすことで、各々自由な形の月を表現することができました。



おおなかせんせい 大中先生・ビーズ教室 ～クリスマス・オーナメント～

新しい手芸分野の先生として大中先生にお越しいただきました。オリジナリティー（独創性）もあるのに難しくなかったと利用者さんに好評でした。



かまがわ 加茂川・旭丘中学校 ～クリスマス交流会～

七夕とクリスマスに交流会を開いています。今回はその交流会の最後に、3年生が「ぼくたちは、これで卒業です。」と挨拶をさせていただきました。『また遊びに来てください。』と返しましたが、これまでの卒業生と同じように、外出先でお会いしても変わらずお話しできたらと思います。

